

いるま9だより

発行

彩の国いきがい大学入間学園

第9期校友会 広報部

目次

9期校友会会長挨拶	1
絵手紙クラブ	1
ボウリング大会開催される	2
花巡りクラブ	2
史跡クラブ	3
1班	3
ハイキングクラブ	4
6班	4
編集後記	4



9期校友会会長 挨拶

校友会会長 木下 実

まもなく盛夏となる頃となりました。会員の皆様には暑さに負けずに元気に過ごしているものと存じます。平成29年のいきがい大学入間学園校友会9期が4月に発足して2ヶ月が過ぎました。4月から6月上旬にかけて色々な予定が入り結構多忙でした。その間に班活動やクラブ活動も積極的に参加して有意義な2ヶ月あまりでした。校友会9期の活動や入間学園連絡協議会の活動など平成29年度初頭の会議が目白押しでした。9月のグランドゴルフ大会、11月の文化祭、2月の学習会などの準備などがこの数か月で予定されています。三役及び理事の皆さんも実行委員や9期校友会のボウリング大会の実施、日帰りバス旅行の企画、校友会総会の実施などの活動で大変なご苦労をかけたと思います。有難うございます。

県連協の状況が入間学園連絡協議会での話題になっています。私達の年度の卒業生が千名もいたのにも関わらず全体で5百名も減少したそうです。こうした状況が何年か続くと県連協の会計が立ち行かなくなるのではと懸念されています。入間学園連絡協議会での9期の62名が参加したのに30名位の増加にとどまっています。20名を割り込んだ年度(3期)もでてきています。なかなか難しい問題です。今後の大きな問題となるのでしょうか。

この1年間を有意義になるよう皆さんとともに頑張っていきたいと思います。

絵手紙クラブ

部長

毎月1回、第2火曜日に仏子駅から徒歩3分の入間市立図書館西武分館にて活動しています。講師は入間学園からお世話になっている本橋先生です。生徒は女性5人、男性4人の9名で和気あいあいとした雰囲気の中活動しています。今は色の出し方の調整、転写などを課題に毎月励んでいます。旬の美味しいもの、季節の花、伝統行事等。日々の暮らしの中で感じた小さな感動、そして素直な思いを絵手紙に記す。絵はへたでいいという原点で自分の個性を表現する、言葉の遊びを添えるともっと楽しくなり、仕上がった絵手紙は誰かに出してたくなること請け合いです。

活動場所はとても広くまだまだ10名程度は参加できる余裕がありますので、これから絵手紙を始めてみようとか関心のある方は気兼ねなく声をかけて参加してください。

ボウリング大会開催される

企画部 部長

2017年5月23日、入間サイオスポウルにおいて入間学園9期校友会第1回ボウリング大会が開催された。参加者は31名、男性14名女性17名。3-4人ずつ、8レーンに分かれ、レーンごと、個人ごとに競い合った。個人総合優勝は石谷さん、ハイスコアは大岩さん、女性では渡辺久子さんが3位に入った。10位以内には女性が6名、男性が4名で、女性への60点のハンディは妥当だったと言えるのではないかと。レーン対抗では大岩・奥山・江尻・栗栖さんの「22レーン」が優勝。ゲーム終了後、表彰式に入ったが、賞品は団体戦には缶ビールなどが順位に応じて与えられ、個人戦では、優勝者から順に商品を選ぶ権利が与えられた。ただ賞品は100円ショップと丸広で購入したものが混在し、紙袋や包装紙で包まれており中身は分からないようになっていた。優勝者は「最初にひく栄誉」を得たということで理解してもらった。

久しぶりにボウリングする人が多く、ガーターを連発する人やまぐれでストライクを取る人などまちまち。競技を進めるうちに、声も大きくなり、ハイタッチも堂に入り、若いころに戻ったようなはしゃぎよう。HPや理事会で宣伝に努めたが今回の参加者は校友会員のほぼ半分、1人しか参加しない班、全員参加の班などまちまち。参加者数の評価は満足・やや不満と分かれるところ。企画した側はもう少し多くの参加を期待していた。ただ、思ったより楽しかったというのが参加者の共通した感想だろう。来年はもっと多くの会員の参加を期待する。



花巡りクラブ

部長

花めぐりは男性2人、女性7人の計9人で29年度を迎えました。先ずは3月28日(火)鎌倉へ行きました。当地の観光案内へ桜情報を問い合わせたところ東慶寺が1~2本咲いているということで見つかりました。

次は5月2日(火)横浜です。横浜各地で緑化フェアを開催しているという情報を得て数か所見ようと思って行きました。ところが会場は広く最初に行った山下公園で美しい花々や雰囲気になり1ヶ所で堪能して帰ってきました。

次6月13日(火)は日光へクリン草を、7月25日(火)は八王子の薬草園を予定しています。行先は2~3ヶ月前に情報を得て設定しています。年に7~8回実施出来ればと思っています。



クラブ人数が増えました。当初 12 名でのスタートでしたが、現在 25 名（男性 9 名、女性 16 名）で活動しています。

①「江戸東京たてもの園」 活動日 2017 年 4 月 25 日（火）活動人数 15 名

好天に恵まれ、昔の商家、銭湯、居酒屋など江戸、明治、大正、昭和の様々な建物を見学しました。藁葺の民家、洋式の建物など時代の遷り変りを肌で感じ、農家では桜湯の振舞いが有り、現今では味わうことが難しくなった、ゆとりと癒しを感じることができた満足な一日でした。



②「高尾山薬王院とハイキング」 活動日 2017 年 5 月 30 日（火）活動人数 19 名

平日にも関わらず高尾山駅前には多くの熟年グループで賑わっていた。上りは、表参道を「蛸杉」「紳変堂」などを見て、薬王院を参拝した。富士山が薄霧（うすもや）の彼方に頭を出していた。下りは、同一ルートを下る班、修験者が滝業をする「びわ滝」ルート(6号路)に分かれて下山した。こちらは沢沿いで飛び石伝いの足場の悪いコースだった。杉に寄生している「セッコク」の花が見られた。若葉の緑と鳥の鳴き声に癒された楽しい一日でした。



1 班

班連絡担当

1 班（9-1 会）では、隔月毎の活動を行うことにしました。第 1 回目は、4 月 5 日の「お花見（智光山公園）とバーベキュー」です。公園内の「こども動物園」では、「テンジクネズミ」と「ヤギ」とのふれあい体験、「サル」のエサやりをしました。テンジクネズミがふれあい広場から寝部屋までの橋を渡る「おかえり橋渡り」の見学もでき、童心に戻り大いに楽しみました。



第 2 回は、5 月 19 日の「都民の森の探索」です。暑くも寒くもない絶好日で、全員 7 名が 2 台の車に分乗し、奥多摩湖より奥多摩周



遊道路経由で向かいました。そこには、バリエーション豊富なハイキングコースが整備されており、私たちは、「三頭（みとう）大滝コース：全長約 1km」を選びました。「山の花図鑑」先生であるYAさんから、たくさんの花の名前を教えてくださいました。ただ、生徒側の長期記憶力が心配です。萌えた新緑を浴び、滝の姿を眺め、花を愛で、ウグイスの鳴き声を聴き、仲間と語り、記憶脳を刺激し、大いに楽しく癒された一日を過ごしました。

ハイキング クラブ

部長 奥山 清

ハイキングクラブは昨年度9名から今年度21名で活動することに成りました。男子10名、女子11名です。奥武蔵、秩父、奥多摩などの標高1,000M以下の低山、里山を主に活動拠点にして月間2～3回のハイキングを楽しんでいます。年に1、2回は1,000M-1,500M級の登山にも挑戦したいものです。

山歩きは健康増進、健康体づくりにとても良いスポーツです。メンタル面でも副交感神経の活性化など心身ともに健康に寄与します。いつまでも健康で明るい生活ができるように、「**ゆっくり、**

楽しく、安全に」をモットーにハイキングを楽しみたいと考えています。

4月以降の活動

- ① 4月4日 玉川温泉から嵐山溪谷へ
- ② 5月5日 ときがわ町 雷電山（らいでんやま）



① 春爛漫の嵐山溪谷の飛び石橋にて



② 雷電山の最後の急登

6班

班連絡担当

私たちは、4月4日、桜満開の稲荷山公園に行きました。到着そうそう見つけた看板は「カタクリの花が咲いています」でした。見晴台の下の傾斜地まで歩いて行き、春の妖精といわれるピンク色の可愛い花をボランティアの方々の話を聞いたり、作業を見せていただいたりしながら鑑賞しました。そして、Kさんが持参してくれたワインの登場！青空と満開の桜とワイン、最高でした！

6月5日の2回目の活動は、ピザ作りに挑戦です。藤の台公民館にパン作りの講座をお持ちのTさんのお陰で美味しいピザを作り上げることが出来、ワインとともに舌鼓を打ちました。

次回はパン作りです。涼しくなってから外での活動に戻ります。



編集後記：会報誌担当という肩書をつけられたものの、なにをどうすれば良いのかさっぱりわからないままのスタートでしたが、昨年度会報誌発行に携わった石谷氏のリードに「おんぶにだっこ」状態で今回の会報誌が発行される事となりました。皆さんの生き生きとした活動ぶりが紹介出来ていると思います。原稿を寄せて下さった皆様ありがとうございました。（高木 富美子）